建交労

2020 年 10 月 29 日　　Ｎｏ9
全日本建設交運一般労働組合　中央本部

2020 年秋年末闘争･拡大月間推進ニュース

秋闘･冬季一時金闘争を推進しよう
昨日は統一回答指定日･首都圏集交団も奮闘

昨日は、冬季一時金闘争の統一回答指定日（第１次）でした。コロナ禍での経済停滞を受けて一部大手企業がリストラや冬のボーナスカットを平然と打ち出し、労働者に対するしわ寄せを平然と押し付けている報道が連日のように出されています。さらに連合労組の中でも、夏冬の一時金は年間妥結していたにもかかわらず、業績悪化を理由に合意を破棄して一時金カットを通告した大企業も出てきています。私たちが「コロナ禍だから仕方ない」と、黙っていれば、待っているのは賃上げではなく、切り捨てです。コロナ禍の下で、感染防止を徹底してがんばってきた組合員の生活を守る立場に立って、冬季一時金闘争を旺盛にとりくみましょう。

建交労全体をリードしている首都圏集交団でも、10 社中 1 社を除いて有額回答を引き出しました。次回団交では、さらなる上積み回答を求めて、11 月 5 日に 24 時間スト実施の通告をおこなっています。各職場の組合員や未組織の仲間たちに建交労のとりくみ内容や闘う姿をアピールし、理解を広げ、要求の多数派形成を常に意識しながら団体交渉に臨むことが大切です。全体の要求提出状況は 110 組織 28.6%です。各県本部・支部では、職場の状況を把握し、仲間の取り組みを激励しながら要求提出を推進しましょう。

コロナ禍での労働者の実態をつかもう
アンケートと連携して VOICE をとりくもう

全労連は、コロナ禍で働く労働者や失業者の方々の声を集め、21 年春闘要求やコロナ対策に活かす「VOICE（VOICE)」とりくんでいます。当初、日本政府のコロナ対策は極めて不十分であり、感染防止対策は全て後手に回り、活動自粛にともなう補償制度・中小企業支援も国民から多くの批判を浴びていました。マスコミ報道や SNS などから広がった一人ひとりの怒りと行動が政府や自治体を動かし、全国民対象の特別給付金や雇用調整助成金の制度拡充や各企業・職場での特別有給休暇制度の取得にもつながっています。

建交労においても、各地でとりくんでいる 10 万人要求アンケートと連携して、別紙の用紙に仲間の実態を集めるとりくみを展開します。各組織にデータで配信しますので、必要部数を印刷するあるいは、支部ニュース・機関紙に掲載するようにしましょう。

毎年の組合員のアンケート参加は 3 割程度にとどまっています。参加率を 5 割・6 割に引き上げる、さらに未組織の仲間にも広げるように協力を呼びかけましょう。なお、集約活動は来年 2 月末までを期限とします。

VOICE！

自由記載

雇用と賃金を守るため
あなたの声を聞かせてください

今、コロナ禍を理由とした労働条件の改悪や低すぎる休業手当に絶望し、退職を決意する労働者が後を絶たない状況があります。休業補償が支払われない。あるいは、法定上最低の６割支給しかされず、生活に困窮するケースがあることが報告されています。解雇・雇止め、派遣契約打ち切り阻止は当然のこと、不本意な労働条件や退職を強いられる労働者はひとりとして出さない職場づくりと団結強化が必要と考えています。

そのために、あなたの声を聞かせてください。いっしょに解決していきましょう。

◆雇用形態 ☞ 正規雇用・非正規雇用　◆職業 ☞（　　）◆地域 ☞（　　）

あなたの雇用、休業補償、賃金、一時金などについて今の気持ちを聞かせてください。

※　プライバシー配慮のうえ、建交労で集約します。対政府交渉や国会行動において、要求実現のために活用します。

取り扱い：全日本建設交運一般労働組合（建交労）
〒169-0073　東京都新宿区百人町 4-7-2 全日自労会館
電話 03-3360-8021
建交労ホームページ　http://www.kenkourou.or.jp

交運共闘個人請願書は11/2 必着を

集約2,922 筆国交、3,028 筆厚労、2,958 筆経産

県名	国土交通省宛（白）				県名	厚生労働省宛（クリーム）				県名	経済産業省宛（ブルー）			
	事前	当日	事後	小計		事前	当日	事後	小計		事前	当日	事後	小計
北海道	0			0	北海道	0			0	北海道	0			0
青森	0			0	青森	0			0	青森	0			0
岩手	230			230	岩手	230			230	岩手	228			228
宮城	0			0	宮城	0			0	宮城	0			0
秋田	25			25	秋田	25			25	秋田	25			25
山形	30			30	山形	30			30	山形	29			29
福島	51			51	福島	52			52	福島	47			47
茨城	0			0	茨城	0			0	茨城	0			0
栃木	0			0	栃木	0			0	栃木	0			0
群馬	18			18	群馬	19			19	群馬	19			19
埼玉	0			0	埼玉	0			0	埼玉	0			0
千葉	0			0	千葉	0			0	千葉	0			0
東京	246			246	東京	248			248	東京	243			243
神奈川	85			85	神奈川	92			92	神奈川	89			89
山梨	0			0	山梨	0			0	山梨	0			0
新潟	106			106	新潟	105			105	新潟	106			106
富山	47			47	富山	47			47	富山	47			47
石川	92			92	石川	92			92	石川	92			92
福井	0			0	福井	0			0	福井	0			0
長野	0			0	長野	0			0	長野	0			0
岐阜	32			32	岐阜	33			33	岐阜	33			33
静岡	27			27	静岡	26			26	静岡	26			26
愛知	105			105	愛知	105			105	愛知	105			105
三重	0			0	三重	0			0	三重	0			0
滋賀	15			15	滋賀	16			16	滋賀	14			14
京都	195			195	京都	195			195	京都	191			191
大阪	63			63	大阪	61			61	大阪	61			61
兵庫	0			0	兵庫	0			0	兵庫	0			0
奈良	73			73	奈良	73			73	奈良	73			73
和歌山	98			98	和歌山	95			95	和歌山	96			96
鳥取	0			0	鳥取	0			0	鳥取	0			0
島根	0			0	島根	0			0	島根	0			0
岡山	0			0	岡山	0			0	岡山	0			0
広島	122			122	広島	124			124	広島	123			123
山口	5			5	山口	18			18	山口	17			17
徳島	54			54	徳島	53			53	徳島	52			52
香川	50			50	香川	50			50	香川	50			50
愛媛	171			171	愛媛	236			236	愛媛	190			190
高知	50			50	高知	50			50	高知	50			50
福岡	333			333	福岡	336			336	福岡	336			336
佐賀	25			25	佐賀	25			25	佐賀	25			25
長崎	0			0	長崎	0			0	長崎	0			0
熊本	285			285	熊本	304			304	熊本	303			303
大分	27			27	大分	27			27	大分	27			27
宮崎	107			107	宮崎	105			105	宮崎	106			106
鹿児島	82			82	鹿児島	83			83	鹿児島	82			82
沖縄	60			60	沖縄	60			60	沖縄	60			60
鉄道本部	0			0	鉄道本部	0			0	鉄道本部	0			0
その他	13				その他	13				その他	13			
当日				0	当日				0	当日				0
	2922	0	0	2922		3028	0	0	3028		2958	0	0	2958

2020年冬季一時金回答状況（県別）　2020年10月29日現在

				月給						
地本名	交渉単位数	要求提出数	要求提出率（%）	要求額（円）	回答数	回答額（円）	前年比（円）	妥結数	妥結額（円）	前年比（円）
JR	7	6	85.7	1,093,165	1	841,652	97,671	0		
北海道	20	0	0.0		0			0		
青森	4	0	0.0		0			0		
岩手	2	1	50.0	564,165	0			0		
宮城	1	0	0.0		0			0		
秋田	3	0	0.0		0			0		
山形	1	0	0.0		0			0		
福島	2	0	0.0		0			0		
茨城	3	0	0.0		0			0		
栃木	3	0	0.0		0			0		
群馬	4	0	0.0		0			0		
埼玉	8	0	0.0		0			0		
千葉	1	0	0.0		0			0		
東京	30	20	66.7	828,081	2	479,383	-69,075	0		
神奈川	13	10	76.9	814,844	0			0		
新潟	4	0	0.0		0			0		
富山	2	0	0.0		0			0		
石川	0	0			0			0		
福井	0	0			0			0		
山梨	1	0	0.0		0			0		
長野	1	1	100.0	1,000,000	0			0		
岐阜	7	0	0.0		0			0		
静岡	12	1	8.3	900,000	1	240,000	-174,000	0		
愛知	68	0	0.0		0			0		
三重	4	0	0.0		0			0		
滋賀	6	0	0.0		0			0		
京都	34	27	79.4	648,148	0			0		
大阪	40	1	2.5	900,000	1	486,000	108,100	1	486,000	70,633
兵庫	50	31	62.0	950,000	3	444,750	128,966	1	834,250	491,099
奈良	0	0			0			0		
和歌山	10	0	0.0		0			0		
鳥取	2	0	0.0		0			0		
島根	0	0			0			0		
岡山	0	0			0			0		
広島	5	0	0.0		0			0		
山口	0	0			0			0		
徳島	6	0	0.0		0			0		
香川	0	0			0			0		
愛媛	0	0			0			0		
高知	1	0	0.0		0			0		
福岡	11	9	81.8	436,658	8	385,549	53,738	8	385,549	53,738
佐賀	3	1	33.3	1,011,698	1	125,000	-836,938	1	125,000	-836,938
長崎	1	0	0.0		0			0		
熊本	7	0	0.0		0			0		
大分	4	0	0.0		0			0		
宮崎	0	0			0			0		
鹿児島	1	0	0.0		0			0		
沖縄	2	2	100.0		0			0		
全国平均	384	110	28.6	802,521	17	415,886	27,431	11	411,786	17,178

改憲阻止！・雇用と生活を守れ・たたかう力は組織の強化と憲法だ!!

2020年秋季年末一時金闘争
建交労首都圏運輸集団交渉

集交ニュース

通刊第199号
No. 1

2020年末一時金
闘争勝利に全力を上げよう!!

2020年10月28日(水)

建交労
首都圏運輸
基本集団交渉団

江東区門前仲町
1-20-3 東京建設自労
会館7階

Tel 03-3820-8644
Fax 03-3820-8646

2020年末一時金第1回集団交渉開催!!
コロナ禍により厳しい回答続く!!
昨年実績突破1社、昨年実績1社
次回、最終交渉でさらなる上積みめざし
5日午前0時より24時間全面ストライキを通告!!

2020年 秋季年末一時金　　10月28日（水） 16:20

支部・分会	要求額	前年実績	スト権確立	第1回回答	昨年比
神　田	956,625	616,570	92.2%	623,799	+7,229
LNJ中通	900,000	436,000	95.2%	435,000	▲1,000
豊島運送	900,000	45,000	100.0%	0	▲45,000
京橋運送	900,000	326,000	100.0%	250,000	▲72,739
ふ　じ	900,000	484,670	94.0%	457,953	▲24,159
日生流通	900,000	241,171	100.0%	240,429	▲742
教宣文化	900,000	357,697	83.0%	220,310	▲137,387
ﾜｶﾊﾞ運輸	900,000	335,482	100.0%	334,967	▲515
堀切運輸	900,000	500,000	94.0%	500,000	0
中央運輸	900,000	375,550	100.0%	365,554	▲9,996

※　昨年比は、平均や率の計算上実質の額　　網掛けは前年突破
☆　額は前年を下回っているが実質プラス

2020年10月28日

建交労首都圏運輸基本集団交渉団

経営者代表世話人　吉澤　仁　殿

建交労首都圏運輸基本集団交渉団

団長　上村　誠

争議通告書

次回、11月4日は、年末一時金について解決をめざす最終交渉とします。つきましては、全社が円満に解決できる誠意ある回答を求めます。

残念ながら回答に誠意が認められない場合、不本意ながら下記の内容で実力行使を行います。

記

1. 日　時　2020年11月5日(木)午前0時より
2. 内　容　24時間全面ストライキ
3. 規　模　全組合員

2020年10月28日(水)14時から東京貨物健保会館にて開催しました。13時に開催した組合側の打合せ会議では情勢の共有を行い、交渉の進め方として、第1回交渉が有額回答指定日となっていることから全社より有額回答を求め、昨年実績以上をめざすことを意思統一しました。労使世話人打合わせの後、14時10分から行われた第1回全体交渉では、労使双方の交渉員から自己紹介を行ないました。その後、有額回答の提示を求め、経営側からは豊島運送は有額回答を見送り、他9社から有額回答が提示され、昨年実績突破が神田の1社、昨年同額が堀切の1社、昨年比マイナスが7社という回答となりました。回答提示後、各支部・分会の交渉員からコロナ禍でもエッセンシャルワーカーとして働いていること、組合員の一時金に対する大きな期待などを訴え、大幅な修正回答を求めました。14時45分から有額回答を強く求めることと昨年実績に近づける上積み回答を求め、個別交渉に入りました。豊島運送の個別交渉には上村団長が入り会社の経営状況を詳細に確認しました。個別交渉後、2回目の全体交渉にて全社修正回答はありませんでしたが、経営側からは「コロナ禍であり、各社の経営状況は様々であり、雇用調整助成金など公的補助金を受けている会社もある」と説明がありました。この結果を受け、豊島運送に対しては上村団長より経営状況を踏まえ、次回交渉への回答に期待することなどの発言を行いました。次回最終交渉に向けた組合側の方針を伝え解決を図るため、11月5日(木)午前0時からの24時間全面ストライキを経営側に通告し、第1回集団交渉を終了しました。